

第2部

ふるきゃらの つながる コンサート

古来より歌は、人々を勇気づけ、ときには心をなぐさめて来ました。

ふるきゃらのナンバーには、震災に見舞われた東北の漁港・気仙沼が活気にみちていた頃、取材してつくった歌もあります。

津波や洪水は怖いものですが、私たちの暮らしには水は大切なものでもあります。自然災害をのりこえ生き抜いてゆく、人と人の繋がり・たくましさをオリジナルナンバーにのせておくりします。



♪つばめ

南の島から何千マイルの海を越えて、なぜつばめは日本をめざして飛んでくるのだろうか。

♪チッソ・リンサン・カリ・魚

海の魚と山の樹木の不思議な関係。

♪もし水がなかったら

もし水がなかったら、私たちの暮らしはどうなっちゃうのだろう。

♪俺の町

どこにでもあるわが町のフィーリング

♪母ちゃんの声が聞こえない

突然お母さんが消えてしまったら、すきま風が心にヒューヒューと。

♪橋を架けよう

災害列島日本は、どこでも地震や洪水に見舞われる。

昔から人は、そうした自然災害とたたかって生き抜いてきた、何度も洪水に見舞われても、何度も何度も川に橋を架け直す。より強く丈夫な橋を。